

西尾市民病院

病院長名	院長 田中 俊郎
所在地	〒445-8510 愛知県西尾市熊味町上泡原 6 番地
交通案内	名鉄 西尾線 西尾口駅より徒歩 5 分

病院の特徴

愛知県西三河南部地域の 2 次救急病院であり、プライマリ・ケアレベルの疾患についても、原則全て受け入れている。夜間・休日は当直医 2 名 + 研修医という体制で診療にあたり、1 日平均 11.5 台程の救急車受け入れを行っている。救急外来については、3 次救急病院クラスの設備を備えている。近隣の開業医との風通しも良く、地元医師会の医師が、夜間・休日に日当直の応援として勤務することもある。

奨学金（返還免除制度あり）

医学生への奨学金制度（貸与額 1～3 年生：月額 20 万円、4～6 年生：月額 25 万円）がある。奨学金は貸与期間と同等の期間を勤務することで返還が免除される。5・6 年生からの貸与も可能で、その場合、臨床研修を修了すれば返還免除となる。

研修の特徴

プログラムは選択科を多く取り入れており本人の希望を尊重できる。ローテート研修の予定は研修医自身が作成するため、**自由度が非常に高く、必修のローテート研修をこなせば、本人の希望に合わせて診療科を選択でき、興味のある診療科をとことん学ぶことも、広く経験を積むこともできる。**

救急症例については、**研修医 1 人あたりの経験症例数が十分に確保でき、経験を多く積み早く自立したいと思う方には向いている。**

当直の予定は研修医が協力し合って作成するため、**プライベートも重視したい方には調整しやすい。**当直料は診療実績分の加算も含めて 1 回あたり平均 7 万円程度となっている。

近年は救急症例カンファレンスや画像読影の勉強会、指導医による研修医ミニセミナー等の勉強会にも力をいれており、著名な外部講師を招いた勉強会も実施している。

待遇面では、病院敷地内に家賃月額 1,000 円で利用できる宿舎があり、検食提供（朝・昼・夕）もあるため、**研修中の生活にかかる経費が極めて少ない。また、公立病院ならではの手厚い福利厚生も充実している。**



敷地内にある研修医宿舎（Wi-Fi 完備）



藤田医科大学教授を招いての症例検討会



手技シミュレータは 24 時間いつでも利用可能



メッセージ

プログラム責任者（副院長 藤竹 信一）

当院は中規模な 2 次救急病院ですが、災害拠点病院でもある地域の中核病院です。common disease の患者さんが多く、初期研修において主要な科を多くローテートすることで、primary care の習得に適していると言えます。

医師一人が関わる患者数は、救急搬送も含め大病院より多く、やる気次第で即戦力です。自由度の高い研修プログラムですが、その分、己への厳しさも必要です。初期研修時の努力は、跳ね返ってくる成果もしっかり実感できると思います。皆さんの精進を後押し、欠かせない仲間として成長していただけるよう職員一同サポートしていきます。



研修医（1 年次研修医）

研修が始まって 1 年が経ちますが、正直この病院は、<居心地がいい>病院だと思います。若手の頑張りには指導医が応えてくれて、看護師さん始めスタッフの皆さんは、研修医を優しくフォローしてくれる、そんな病院です。

診療経験の積み重ねが自信になって、「自分も病院に必要不可欠な戦力の一人なんだ」と実感できる西尾市民病院で、臨床研修を始めませんか。

最後に「西尾ってどこ？」と思っている方へ。名古屋から約 40 分、のどかな郊外の景色が広がる、抹茶とうなぎで有名な住み心地のいい街です。海に山に豊かな自然と美味しいものに癒される時間も西尾の推しポイントです。



医師確保奨学金の詳細はこちら

卒後臨床研修評価機構

 認定病院

 Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

JCEP

 JCEP 卒後臨床研修評価機構

 の認定を受けています

募集要項

・採用実績	2024 年度 5 人 ・ 2025 年度 5 人
・給与/月額	1 年次/約 74 万円 ・ 2 年次/約 75 万円 (※手当含む)
・当直回数/月	4 - 6 回程度
・当直料/回	42,000 円 ※診療実績に応じて加算有り
・その他	公舎 (1LDK) 家賃: 1,000 円/月 (光熱費別)
・応募連絡先	担当者 事務部 管理課 近藤
	電話番号 0563-56-3171
	Eメール siminbyouin@city.nishio.lg.jp